



JA兵庫みらい

女性会

女性が元気！地域が元気！

かべ新聞

1月号VOL.19

みらい教室

華やかなおせち料理で

お正月を迎えましょう

女性会（稲葉淑美会長）は12月1日、JA兵庫みらい本店調理室でみらい教室を開きました。会員ら24人が参加し、間近に迫った新年に備えて手軽に作れるおせち料理を楽しみました。

この日は、同会の本部役員ら6人が講師を務め、情報誌『家の光』や役員らのアイデアをもとに、ベーコンと鶏ささみ肉でうずら卵を巻



おいしそうなおせちが
でき上がりました!



加西連絡協議会

オリジナルリースで

素敵なクリスマス

女性会加西連絡協議会（宇仁寿美会長）は12月10日、JA兵庫みらい本店でフラワー教室を開きました。会員ら11人が参加し、野山の草花を使ったクリスマスリースにびったりのリースを作りました。



銀色のスプレーと
リボンをつけたら、
でき上がり!

この日は、講師の高見よし子さんによる指導のもと、参加者はアケビや藤のツルを巻いて作ったリースの土台に、乾燥させたアジサイや鷹の爪などを飾り付けていき、約1時間半で色とりどりの草花や木の実をふんだんに使った豪華なリースが完成しました。



三木連絡協議会

清酒「越乃寒梅」の

酒粕詰めを行いました

女性会三木連絡協議会志染地区（石場清美代表）は12月10日、JA兵庫みらい志染支店の中にあるみそ加工場で酒粕詰めを行いました。同女性会志染地区の各支部長ら12人が参加しました。

この酒粕詰めは、同地区が冬期に行う恒例行事の一つ。新潟県の石本酒造株式会社より、清酒「越乃寒梅」を製造する過程でできた酒粕を購入し、今年は300キログラムを袋詰めしました。



甘酒や粕汁だけでなく、お菓子などにも応用して料理を楽しんで下さい。

小野連絡協議会

開運を招く

もち花家飾り作り

女性会小野連絡協議会（中川定美会長）は12月8日、JA兵庫みらい小野中央支店で一日体験教室を開きました。会員や地域の女性ら8人が参加し、開運を招くといわれる正月用のもち花家飾りを作りました。

この日は、山口茂世さんを講師に迎え、紅白のもちを花に見立てて枝に付けるもち花家飾りに挑戦しました。参加者は、2種類の飾りからそれぞれ好みのものを選び、山口先生から手順やコツを聞いた後、ち



しだれ柳の枝の形を活かした家飾り。

りめんでできた羽子板や鯛、干支であるウサギの小物などを針金で柳に取り付けていきました。また、もち花となる専用の粘土を全体のバランスを考えながら、個性豊かに飾り付けていき、約2時間でオリジナルの家飾りができ上がりました。



雲龍柳を使った
リース形の家飾り。

